

日本泌尿器科学会

第 208 回 熊本地方会プログラム

日時：令和 6 年 9 月 21 日（土）

時間：15 時 00 分～17 時 20 分

会場：ANA クラウンプラザホテル熊本ニュースカイ

2 階 「平安」

住所：熊本市中央区東阿弥陀寺町 2 番地

<補足>

- ◇ 1 演題につき口演時間は 7 分・討論時間は 3 分です。
- ◇ 次演者は会場前方、演台手前の席での待機をお願いいたします。
- ◇ 発表形式は Windows Power Point 限定です。
- ◇ Mac など PC を持参される場合は、各自専用コード・出力端子用アダプタをご準備下さい。
- ◇ 発表データは可能ならば事前にメールでのご提出、もしくは当日 USB メモリに保存し受付にご提出下さい。
- ◇ 会員カードを必ずご持参下さい。

- ◇ (研修医を除く) 地方会非会員の先生は、参加費 3,000 円を徴収します。
- ◇ 後日、熊本大学泌尿器科ホームページで演題の PDF を公開いたしますので、体調不安等ございましたら、無理なさらないようお願いいたします。

◆ セッション 1 (15 時 00 分～16 時 00 分)

座長：山口 隆大

(くまもと県北病院)

1. 腎神経鞘腫の 1 例

坂梨壺成、三上洋、眞鍋笙之介、有菌奈穂、岡保伸、濱崎和代、
占部裕巳、福井秀幸、渡邊紳一郎 (済生会熊本病院)

2. Birt-Hogg-Dube (BHD) 症候群による両側腎癌に対し、集学的治療にて腎機能を温存しえた 1 例

眞鍋笙之介、坂梨壺成、有菌奈穂、岡保伸、濱崎和代、占部裕巳、
三上洋、福井秀幸、渡邊紳一郎 (済生会熊本病院)
河中功一 (熊本大学病院 画像診断・治療科)

3. 再発性尿管狭窄症に対して尿管内レーザー切開術及び拡張術後に 2 本の尿管ステントを留置した 1 例

山中達郎、野尻拓矢、陣内良映 (天草地域医療センター)

4. 医原性両側尿管損傷を修復した一例

永福 寿朗、西澤 秀和、穴見 俊樹、倉橋 竜磨、元島 崇信、
村上 洋嗣、矢津田 旬二、神波 大己 (熊本大学病院)

5. 尿管瘤に対して経尿道的尿管瘤切開術を施行した 1 例

今藤淳之助、中村圭輔、宮本豊 (熊本労災病院)

6. がんゲノムプロファイル検査にて TMB-high を示した去勢抵抗性前立腺癌の 1 例
浮池昌二郎、濱田真輔、田中聡、今川大輔、原一正、濱田泰之（熊本中央病院）

<<< 休憩（16 時 00 分～16 時 10 分） >>>

◆ セッション 2（16 時 10 分～17 時 10 分）

座長：宮本 豊

（熊本労災病院）

7. 当院における限局性前立腺癌に対する小線源療法再発症例の検討
村上栄敏、前田喜寛、渡邊崇、高橋えりか、鮫島智洋、
矢野大輔、菊川浩明（熊本医療センター 泌尿器科）
8. 当院で経験した小児の尿道損傷の一例
愛甲 泉、東 俊之介、三浦 太郎（水俣市立総合医療センター）
田中 大樹、富永 成一郎、里地 葉、桑原 朋広（熊本市民病院）
9. 小児卵黄嚢腫瘍の一例 希少がん備える
田中大樹、富永成一郎、里地葉、桑原朋広（熊本市民病院）
甲斐信幸（ひらやまクリニック）
10. 鼠径ヘルニア術後に発生した陰嚢血腫の 1 例
牧野 耕、笹岡 祐次、近浦 慶太、山口 隆大（くまもと県北病院）
11. 当院における令和 5 年度の手術症例数と労働時間管理の結果をもとに、「医師の働き方改革」について、急性期病院の勤務医としての観点からではなく、人生の質の向上という観点から考えてみる。
中熊 健介、山中 広太郎、右田 敏起（人吉医療センター）

◆熊本地方会参加単位登録の手順

～参加受付から参加単位登録までの流れ～

（※受付には、日本泌尿器科学会の「会員カード」が必要です。）

- 1) 受付にて参加受付を行う。
- 2) 参加証を受け取り、記名欄に名前を記入する。
- 3) 「会員カード」の QR コードをハンディターミナルで読み取ってもらう。

※「会員カード」をお持ちでない場合は、参加証の原本をご自身の専門医（初回・更新）認定申請時期まで保管し、申請書類に貼付して下さい。会員カードを作製されていない方は、日本泌尿器科学会 WEB サイトの「よくあるご質問」ページ (<http://www.urol.or.jp/other/faq.html>) より、「Q. 初めて会員カードを作製するには…」をお読み下さい。また、参加証は、後日 WEB 上で単位が確認できるまで（約 3 カ月程度）は大切に保管して下さい。その他、ご質問(単位登録に関する質問も含む)は、日本泌尿器科学会へお問い合わせ下さい。(TEL : 03-3814-7921)